

事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-24	講座名	2018・資源の活用で「環境」にやさしい「折り紙」を学ぼう 1
記載日		団体名・企業名	ORIGAMI 倶楽部
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・身近な「折り紙」を通して、家庭で不用になった包装紙・空き箱を活用し、資源保護の啓発運動を楽しく学びます。 ・受講生の交流を通して、自身の生活環境を見直し「資源保護」「環境」の大切さを学びます。 ・「折り紙」を通して、親から子へ・孫への「資源活用」「保護」の大切さを継承を学びます。 ・講座を連続開催することにより、受講生の友人・知人にも資源の活用・環境問題など様々な会話がはずみ環境問題の意識の啓発につながります。 			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
楽しく「折り紙」を学びながら「環境」や「資源」の保護の大切さについて懇談。		使用済みのストローを活用し、可愛いチューリップの花束を作成。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・今年の気候変動の異常さについて、大変に皆様の意識が高まりました。自身の身近な問題として考えられるようになりました。 ・講座を開催して、誰にでもできる「環境」「資源保護」の学びが気楽にできる講座で、皆様に喜んでいただけたと思います。 ・「折り紙」を通して「なごや環境大学」の存在を知っていただければと広報活動をしています。 ・皆様のご要望により、今後も継続して講座を開催したいと思います。 			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に「折り紙」を学べ、「環境」「資源保護」についての話も大変興味深く受講しました。 ・今まで資源ゴミとして廃棄していた「包装紙」で「折り紙」の作品が出来ることができました。 ・自宅でも「環境保護」のため資源ごみの分類をしています。 ・学校の場合でも「環境教育」について徹底していかないといけないと思いました。 ・地域によってゴミの分類がちがいます。資源になるゴミについて、深く認識していきます。 ・「なごや環境大学」共育講座を受講し、環境・資源のことが身近になり良く理解できました。 			